中郷区

地域協議会だより

第57号(令和3年度第3号)

発行日:令和4年3月25日 発 行:中郷区地域協議会

編 集:地域協議会だより 編集委員会

(中郷区総合事務所) TEL: 0255-74-2411

地域協議会の活動内容は、上越市ホームページで閲覧できます。 URL https://www.city.joetsu.niigata.jp/soshiki/nakago-ku/jitiku-13area-nakago.html

今年度の活動状況を振り返って

我が身とは無縁の言葉と思っていたパンデミックがまるで挨拶代わりのように語られる日々の 中で、地域協議会は中郷区のより良い方向性を見出そうと変わらない取組を今年も継続いたしま した。詳しい内容については折々に発行いたしました「地域協議会だより」でご覧いただけたこ とと思います。その中で例年行っている地域活動支援事業については、今年度も10団体から提案 があり、プレゼンテーションを経て、全ての事業が採択されました。コロナ禍により変更を余儀 なくされた事業があったことは残念でしたが、それぞれ中郷を積極的に発信してくださった内容

でした。また、今回の事業の完了をもって終了する勝馬投票券場外 発売所立地関連地域振興基金の活用については、自主的審議事項と して話し合ってきた「未来の子ども達がいつまでも住み続けたいま ちづくり」を体現する事業が予算確定後にいよいよ実現します。 「夕日ヶ丘整備」「桜の植樹」「縄文公園の整備」子ども達から意 見を募った「講演会」の各事業です。折に触れて区民の皆様にはお 知らせしてまいりますが、実現の折にはぜひ足をお運びいただけれ

ばと委員一同願っています。

4区合同研修会の様子 さて、地域協議会では新たな自主審議のテーマの設定のため話し

合いを進めているところです。中郷区を取り巻く現状は人口減少、それに伴う担い手不足、空き 家問題等と厳しい問題が山積です。これらに効く特効薬のような手立てはありません。区民一人 -人が真摯に向き合って、地道により良い「解」を見出すことが中郷が生き残るための道ではな いでしょうか。みんなで力を合わせましょう。 (髙橋副会長)

自主的審議事項について

今まで協議してきた自主的審議事項については、令和4年度に事業実施の見込みとなったため 協議を終えることとし、新たな自主的審議事項について検討を始めました。各委員からの意見を まとめたのが次のとおりです。

- 1,担い手対策 少子高齢化の進む中での若者の流出による担い手不足に対して手立てを打つ必要 がある。
- 2, 空き家対策 現在109軒の空き家があり周辺や通学路等に影響を及ぼす恐れや管理者との連絡 が取れないなどの問題点のほか、今後増加も予想されるため利活用も含めた対策が必要である。
- 3、公共交通対策 利用者の減少による乗合タクシーの廃止の懸念や利用方法の改善や利用しやす い公共交通を検討していく必要がある。

以上の3点は中郷区での暮らしの中で非常に重要な検討事項で す。すべてを検討実施することは広範囲かつ内容が多い為、今回 は、「担い手対策」について重点的に自主的審議事項として取り組 んでいく予定です。担い手対策の中でも、農業や商工業、地域活動 団体の担い手や若手世代の後継者育成などがあり、各種団体・関係 者との意見交換をしながら自主的審議事項を進めていきたいと思っ ております。なお、防衛省の調整交付金の使途についても自主的審 議事項を絡めて検討を進めていきたいと思っております。



令和4年度地域活動支援事業の受付が始まります

令和4年度地域活動支援事業の採択方針について2月24日の地域協議会において、報告事項 として承認しました。(地域活動支援事業については令和4年度をもって終了する見込みで す。)

☆中郷区の採択方針

天恵に浴する豊かな自然や太古縄文時代から先人がこの舞台で培った歴史と文化を活かし、住民自らの取組により住み続けたい地域づくりを進めるため、町内会やコミュニティ組織、各種団体等が自主的・主体的に取り組む事業を採択します。(5人以上で構成し市内で活動する法人又は団体) ※詳細はお配りした地域活動支援事業令和4年度実施分募集要項をご覧ください。

令和3年度地域活動支援事業では、こんなことをやってきた









決まり事はありますが、いろんな活動ができるのが、地域活動支援事業です。話だけでも1回聞いてみませんか!中郷区総合事務所に気軽に問合せください。申請手続きなどは事務局がアドバイスします。

~~~ 応募をお待ちしております ~~~

#### 編集後記

地域協議会では、新たな自主的審議事項に取り組むことになり、皆さま方の意見を取り入れながら進めていきたいと思っています。

地域活動支援事業実施に当たっては、コロナ対策を行いながら事業を進めていただき、感謝申し上げます。

今年は、大雪となり大変でしたが、皆さま方におかれましては、今後もコロナ対策 を徹底し、お体に気を付けてお過ごしください。

編集委員 陸川昇一 岡田龍一 陸川陽一 後藤一枝



